

関係者各位

令和2年3月3日

ミッドリーム日本語学校  
校長 山田 貴彦

## 教職員の勤務状況について

いつも本校の方針へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。現在流行している新型コロナウイルス（COVID-19）については、日々状況が変わるため、定期的に対応方針をお知らせしていきたいと思っています。

現在、日本においても新型コロナウイルスの感染が徐々に広がってきています。まだ季節性インフルエンザのような大流行にはなっていないものの、警戒し予防に努めていかなければならない状況となってきました。

そこで、本校では3月2日より希望する生徒に「予防のための自宅待機」を認め、休学扱いとしています。一方、授業を受けることを希望している生徒には引き続き授業を行っています。（これにつきましては2月25日にお知らせを出しておりますので、そちらもご覧ください。）

これに伴い、3月2日より教職員も出勤の希望を取るなどの対応しております。これについて下記にまとめましたので、お知らせします。

- 1. 非常勤講師については、2/27(木)に希望取りました。「通常通り授業を受け持つ」、「受け持ち授業数を一部減らす」、「3月中は休む」、という希望をお受けし、3月2日(月)よりシフトを組み替えて授業を行っています。**
- 2. アルバイト等の非正規職員についても、上記同様に出勤日と出勤時間の希望を取り、3月2日よりシフトを組み替えて業務を行っています。**
- 3. 正社員については、朝夕のラッシュ時間をさけてもらうため時短勤務を行っています。通常8時間勤務を6時間勤務として、時間差で出勤することで業務を行っています。この時短勤務については、3月13日(金)までを予定しています。**

上記のような決定をしましたが、また社会情勢の変化に合わせて柔軟に対応方針を変えていきたいと思っております。その方針については、HP上に随時公開していきますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

以上